

한통련 뉴스레터

제14호

発行:在日韓国民主統一連合（韓統連）

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284

メール chuo@korea-htr.org ホームページ <https://chuo.korea-htr.org/>

정세 情勢

●韓米は対話環境を整えてから終戦宣言の提案へと進め！



鄭義溶外交部長官は10月31日、主要20カ国・地域首脳会議（G20サミット）に合わせて訪問したイタリア・ローマで、ブリンケン米国務長官と会談した（写真）。外交部の会談結果資料によると、両者は朝鮮半島情勢の安定的管理が重要だとの認識で一致し、朝鮮戦争の終戦宣言を含む朝鮮半島平和プロセスの早期再稼働策について真摯に協議したという。ところが米国務省の会談結果資料では、終戦宣言という言葉そのものが登場せず、朝鮮半島の完全な非核化に対する共同の意志を強調している。一方、外交部の資料には非核化についての言及はない。文在寅大統領が国連総会で提起した終戦宣言については、サリバン米大統領補佐官（国家安全保障担当）が26日の記者会見で、韓国政府と協力しているとしながらも「われわれは、それぞれの措置のための正確な順番、時期、条件に関して、多少違う観点を持っているかもしれない」との認識と慎重な姿勢を示していた。これに対して外交部の安恩珠副報道官は同日の定例会見で、終戦宣言の法的効果について「終戦宣言は信頼構築に向けた政治的・象徴的な措置」として、「現在の停戦体制の法的・構造的な変化を意味しない」との認識を示し、魯圭惠朝鮮半島平和交渉本部長は25日に開かれたフォーラムで「終戦宣言は北（※正しくは朝鮮、以下同

じ）に対する敵視政策がないことを最も象徴的に見せる措置で、北側との対話再開の重要なモメンタム（勢い）になり得る」との考えを明らかにしていた。

米国政府は、韓国政府が終戦宣言を「対話再開のモメンタム」としたいことには理解を示しているものの、その方式などには「違う観点」を持っていると自ら明らかにしている。バイデン政権は、終戦宣言が南北主導（もしくは「南北主導で中国協力」）で進み、米国がその枠組みに追従せざるをえなくなることを、言い換えれば、終戦宣言が朝鮮半島の停戦協定体制を平和協定体制へと転換を促し、そのことにより米国の朝鮮半島政策に決定的な影響が出ることを（具体的には平和協定締結による韓米同盟の解消・在韓米軍の撤退）への警戒があると思われる。また韓米外相会談の資料は、バイデン政権が結局は終戦宣言よりも非核化が重要だとの観点を持っているとの推測を生む。実際、バイデン政権は「終戦宣言を支持する」と明言したことはない。韓国政府はこうした米国の「憂慮」に配慮し、終戦宣言の位相を低め、韓米間に異見はなく同じ方向性であることを強調しながら、頻繁に協議を継続している。朝鮮戦争の当事国が会し発する終戦宣言は、朝鮮半島の平和的環境をつくり出し、そのもとで平和協定の締結（朝鮮戦争の終結）へと進展し、朝鮮半島の恒久平和を実現していくところに重要な意味がある。朝鮮は終戦宣言も含む対話・協議には「二重基準と敵視政策の（実質的な）撤回」を先決条件として求めるとともに、韓国政府には南北共助と民族自主の姿勢を望んでいる。韓米両政府は対話のための条件を満たし、そうしてつくられる対話の場で終戦宣言を提案するのが道理だろう。終戦宣言を提案したからといって敵視政策がないことの証にはならない。

활동보고 活動報告

●第12回ハナ・マダンあまがさき(「私はチョンソンスラムです」上映会)を開催



主催者挨拶する秋龍実行委員長

10月31日、兵庫県尼崎市のサンシビック尼崎で「第12回ハナ・マダンあまがさき」を開催。ドキュメンタリー映画「私はチョンソンスラムです」を上映した。主催は韓統連兵庫本部、韓青兵庫県本部や同胞団体、連帯関係などで構成した実行委員会。秋龍実行委員長が主催者挨拶。「ハナ・マダンあまがさきは朝鮮半島の統一と差別のない社会を実現するために開催している。今年は屋内での開催となったが、この映画を通して皆さんと想いを一つにしていきたい」と語った。

午前と午後の二部構成となった上映会には、合わせて130名が参加。祖国統一への想いを再確認するとともに、日本の方々からも差別のない社

会を一緒につくっていききたいとの感想が寄せられた。

上映後、金哲民監督とのオンライントークショー。金監督は「多くの在日同胞と出会う中で、民族性を守り祖国統一への熱い思いを持つ同胞の姿を、韓国国内に伝えたいとの思いで映画を撮影した。国内でもこのような在日同胞の姿を知らない人が多く、驚きを持って受け止められている」と語った。

実行委員会は今回のマダンを「参加者が多く関心の高さが伺えた」と振り返りながら、「来年こそは野外でマダンを盛大に開催したい」と今後の決意を語った。



金哲民監督とのオンライントークショー

●情勢学習会を開催(神奈川)



李俊一総務部長が情勢報告

10月30日、韓統連神奈川本部が川崎市内で情勢学習会を開催した。

学習会では、冒頭に文世賢代表委員が主催者挨拶。文代表は「緊急事態宣言が解除され、神奈川でも学習会を開催することができるようになった。来年の大統領選挙を控え、情勢認識を共有し、今後の活動に活かしていこう」と語った。

学習会では、中央本部の李俊一総務部長が朝鮮

半島情勢の現状と課題を報告。李部長は「国連総会で文在寅大統領が終戦宣言を提案した。終戦宣言は平和協定締結への重要な契機となりうるが、実現のためにはまず韓米の朝鮮に対する敵視行為を中止しなければならない」と強調。「韓国政府は民族自主の立場から、米国の対朝鮮敵視政策に反対し、南北共同宣言を果敢に実践すべきだ」と語った。

また、10月20日に行われた民主労総の全面ストの様態を動画で紹介し、韓国社会の現状について解説。「韓国民衆は社会の両極化によって厳しい状況に立たされている。財閥中心の韓国社会の変革はキャンドル革命の使命だ。祖国の自主的平和統一とキャンドル革命の完遂が、韓国の次期政権には要求されるだろう」と語った。

報告をもとに活発な意見交換を行い、今後の活動予定を確認。次回は12月中旬に「大統領選挙を考える集い」を開催することが確認された。

행사예정 行事予定

11月

韓国大統領選挙を考える集い(大阪)

日時: 11月7日(日)午後1時30分受付、午後2時開会 場所: KCC会館
内容: 講演「韓国大統領選挙と朝鮮半島情勢」講師: 金昌五韓統連大阪本部副代表委員、解説「候補者たちの素顔と選挙公約」、在日同胞の登録・投票案内
主催: 韓統連大阪本部 連絡先: 06-6711-6377

映画「私はチョソンサラムです」上映会(三重)

日時: 11月28日(日)午後1時開始 場所: 四日市市総合会館
内容: 映画上映、出演者をまじえてのパネルディスカッション
主催: 同実行委員会 連絡先: 090-9021-4879

12月

第25回伊丹マダン(兵庫)

日時: 12月5日(日)午前10時～午後5時 場所: 伊丹スワンホール
内容: 映画「アイたちの学校」上映、ちゃんへんさん公演、子どもコーナーなど
主催: 同実行委員会 連絡先: 090-6065-4857

第16回韓統連愛知セミナー(愛知)

日時: 12月12日(日)午後1時半開場、午後2時開始 場所: 日本特殊陶業市民会館
内容: 「韓国大統領選挙と南北・朝米関係の変化」講師: 康宗憲韓国問題研究所代表
主催: 韓統連愛知本部 連絡先: 080-3281-5413

2022年韓国大統領選挙を考える兵庫の集い(兵庫)

日時: 12月12日(日)午後1時30分開場、午後2時開会 場所: 尼崎市中小企業センター
内容: 講演「韓国大統領選挙と朝鮮半島情勢」講師: 金昌五韓統連大阪本部副代表委員(予定)、解説「候補者たちの素顔と選挙公約」、在日同胞の登録・投票案内
主催: 韓統連兵庫本部 連絡先: 090-5016-6352

韓国大統領選挙を考える集い(神奈川)

日時、場所－調整中
内容: 講演「韓国大統領選挙と朝鮮半島情勢」講師: 李俊一総務部長、解説「候補者たちの素顔と選挙公約」、在日同胞の登録・投票案内
主催: 韓統連神奈川本部 連絡先: 090-1049-4261

1月

映画「私はチョソンサラムです」上映会(広島)

日時: 1月16日(日)午後1時30分開場 場所: 広島市西区民文化センターホール
内容: 映画上映、出演者をまじえてのトークイベント
主催: 同実行委員会 連絡先: 090-7540-0332

編集後記

大統領選挙にむけて各候補者の公約をチェックしていますが、不動産関係の公約が目立ちます。韓国市民にとって、住宅問題がとても切実なんですね。東京に来て家賃の高さに驚きましたが、ソウルはそれよりも遥かに高額なようです。一生働いても一般市民はアパート一軒も買えないとのこと。住居は生活の基本です。資本家の投機の道具ではなく、きちんと民衆に還元できるような世の中にしていきたいですね(李)